

令和4年度 市民大学前期講座プログラム（案）

《現代の社会問題コース》

「脱炭素社会に向けて—温室効果ガス削減とその取り組み—」

1 趣旨

地球温暖化による「気候危機」が叫ばれるなか、世界は今世紀末の気温上昇を1.5℃以内に収めるべく「脱炭素」に向け対策を急いでいます。日本政府も先般、温室効果ガスの削減目標を2030年までに-46%（2013年比）、2050年までに排出量実質ゼロを宣言しました。しかし、この数字の意味することを実感を持って受け止めている人は果たしてどれくらいいるのでしょうか。

本講座では、温室効果ガス削減に向けた国際社会および日本のこれまでの取り組みを概観したうえで、上記の数字の意味を理解し、脱炭素社会とはどのようなものか、それに向けてこれから何が必要なのかといったことについて、自治体や企業等の取り組みも交えて考えます。

2 学習方法 前期：講義

3 曜日・時間

土曜日 午前・午後 10時 ～ 午前・午後 12時

4 講座コーディネーター

新潟国際情報大学 国際学部 教授 澤口 晋一

新潟国際情報大学 国際学部 准教授 山田 裕史

5 プログラム・指導講師

回	月日	テーマ	内容	講師
1				
2				
3				
4				
5				
6				